

カンボジアの子どもたちへ

坂崎小学校 カンボジア支援物品贈呈式

2/1

坂崎小学校体育館でカンボジア支援物品贈呈式が行われました。児童たちが使わなくなった文房具などの学用品と800個集めることでワクチンの費用を援助することが出来るペットボトルキャップを学校で収集し、1年間で集まった支援物品を、カンボジアの支援を行っている幸田ライオンズクラブの人たちに手渡しました。



▲贈呈式の様子



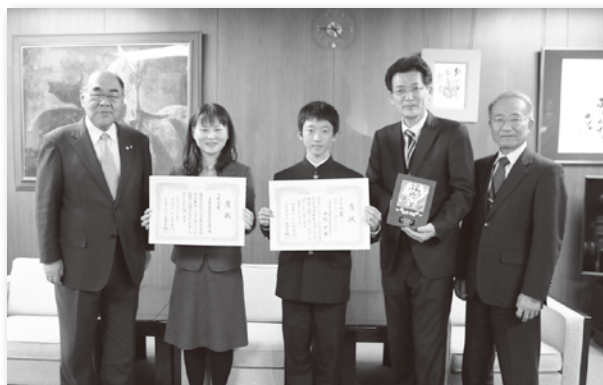
▲ペットボトルキャップと学用品を贈呈

「昼寝してもう夕方になっている」

南部中学校 NHK全国俳句大会 受賞報告

2/2

1月24日にNHKホール(東京渋谷)にて、第17回NHK全国俳句大会が実施され、ジュニアの部で南部中学校が日本一である学校大賞に、また神取歩かんどりあゆむくんの作品「昼寝してもう夕方になっている」が特選(ジュニア大賞)に輝き、全国表彰を受けました。



▲ジュニア大賞を受賞した神取歩くん(中央)

全国の560校から、43,409句の作品応募があった中で、南部中学校から特選が1人、秀作が1人、入選が6人の計8人が選ばれ、学校大賞を受賞しました。

全国の560校から、43,409句の作品応募があった中で、南部中学校から特選が1人、秀作が1人、入選が6人の計8人が選ばれ、学校大賞を受賞しました。

鬼は外だよ

幸田保育園 節分豆まき会

2/3

2月3日節分の日に幸田保育園で豆まき会が行われました。最初は年長児が鬼のお面を付けて鬼の役になり、年中以下の園児たちが順番に豆まきを体験。かわいらしい鬼たちにむかって笑顔で豆まきをしていました。しかし、その後に大きな赤鬼たちが登場し、園児たちの表情は一変。勇敢に立ち向かう園児と逃げ回る園児の姿がありました。



▲かわいい子鬼も登場しました。



▲大きな赤鬼に立ち向かう園児たち

ま
ち
が
と
か
が
ど

身近な情報を広報へ

子どもたちの笑顔がみたい

2/3

幸田ライオンズクラブ カンボジア支援ツアー出発報告

幸田ライオンズクラブが主催する、カンボジアのシェムリアップ州にあるトラキエット小学校支援ツアーへ参加する幸田高校生8人が、出発報告のため表敬訪問を行いました。

現地では運動会を企画するなど、スポーツや文化を通じて子どもたちと交流をする予定



▲カンボジア支援ツアーに参加する幸田高校生たち

となっており、活動に向けての意気込みを参加メンバーが語りました。

今回が2回目のツアー参加となる、後藤穂香^{ごとうほのか}さんと佐野ほなみ^{さのほなみ}さんの2人は、「前回の反省を活かして、子どもたちの笑顔がたくさん見られるように頑張ります。」と活動に対する思いを話してくれました。

歌って♪ 踊ろう♪

文化振興協会合同発表会 2/7

幸田町文化振興協会の主催する教室の1年間の発表の場として開催している合同発表会が、町民会館のさくらホールにて開催されました。発表会は『MUSIC STAGE』と『DANCE STAGE』の2部制で行われ、訪れた観客からは大きな拍手が贈られていました。



▲幸田ジュニアユースウインドオーケストラ

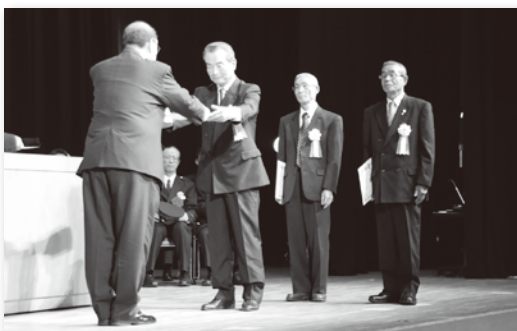


▲幸田ストリートダンス教室

安全・安心なまちを目指して

安全・安心なまちづくり推進大会 2/13

町民会館つばきホールで、安全・安心なまちづくり推進大会が開催され、交通安全、防犯および防災活動に功績があった個人や団体へ感謝状の贈呈が行われました。また、愛知県警察本部防犯活動専門チーム『のぞみ』による寸劇「振り込め詐欺被害防止」が行われ、参加者に対し、振り込め詐欺に騙されないよう注意を呼びかけました。



▲感謝状贈呈の様子



▲『のぞみ』による寸劇

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujohto@town.kota.lg.jp

プロの音楽に触れる貴重な体験

豊坂小学校 音楽宅配事業 2/16

幸田町文化振興協会が主催する音楽宅配事業が町内6小学校の2年生を対象に行われました。プロの音楽家が小学校を訪問し、音楽のすばらしさを伝えるこの事業。アイリス クラリネット カルテット(クラリネット四重奏)とプリズム(マリンバ&ピアノアンサンブル)の2組が小学校を訪問。豊坂小学校には、アイリス クラリネット カルテットが訪れ、児童が楽器に触れたり、質問タイムを行いながら、一緒に楽しい時間を過ごしました。



▲『アイリス クラリネット カルテット』



▲上手に音が出せました♪

消防士の熱い思いを発表

第36回西三河地区消防職員意見発表会 2/19



▲発表を行った中根義満消防副士長

2月19日に西尾市文化会館で第36回西三河地区消防職員意見発表会が開催され、幸田町消防本部からは中根義満^{なかねよしみつ}消防副士長が代表として出場しました。

「有事の際に」と題し、災害に巻き込まれた際、生存率が一挙に落ちてしまう72時間を生き抜くためのアイデアを発表し、優秀な成績を収めました。

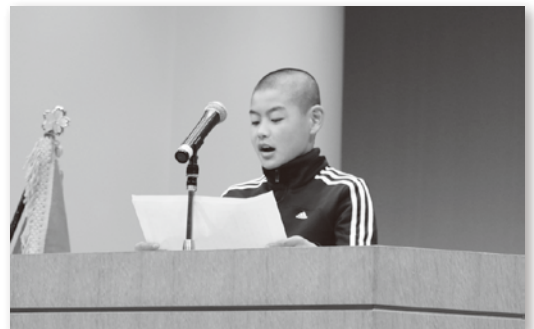
思い出つまった子ども会活動

子ども会大会 2/20

一年間の子ども会活動を振り返る子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された功労者の表彰や、子ども会書き初め展入選者の表彰が行われました。また、代表児童による体験発表も行われ、子ども会活動で学んだことや思い出に残ったことなどを作文にして発表しました。



▲書き初め展入選者の表彰



▲子ども会活動の思い出を語る体験発表

ま
ち
が
と
か
が
と

身近な情報を広報へ

ものづくりブランドに認定

(株)カンドリ工業『愛知ブランド企業』認定報告 2/22

愛知県は、県内製造業の実力を広く国内外にアピールし、愛知のものづくりを世界のブランドにするため、県内の優れたものづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定する取り組みを行っています。2月9日に大村知事出席のもと認定式が開催され、幸田町の(株)カンドリ工業が認定を受けました。



▲(株)カンドリ工業の神取社長(右)

(株)カンドリ工業は、溶接、ロウ付加工、固溶化熱処理における高度な技術を要し、主に自動車エアコン用コントロールバルブのロウ付け加工部品を生産しており、その世界シェアは27%に上ります。精密ロウ付加工や特殊素材のロウ付加工など、長年の経験で培われた技術力で他社には見られない100パターンの金属の組合せに対応することが可能であることなどが評価され、認定となりました。

夢と人生

幸田町体育協会創立40周年記念『宇津木妙子講演会』 2/27

幸田町体育協会創立40周年記念事業として、2月27日に町民会館さくらホールで元全日本女子ソフトボールチーム監督の宇津木妙子さんの講演会『夢と人生』が開催されました。



▲講演を行った宇津木妙子さん

講演会にはユニホーム姿の中学校女子ソフトボール部員を始め、多くの方が詰めかけ、宇津木さんのソフトボール人生、その経験から得ることができた人としての成長、オリンピックでの裏話やソフトボールをメジャースポーツにするための普及活動など、現在も毎日、自分の体を鍛えながら精力的に活動する姿に感銘を受けていました。

感謝の思いを胸に飛躍を誓う

幸田高校卒業式 3/1

第43回幸田高等学校卒業証書授与式が3月1日に行われました。卒業生たちは3年間を過ごした母校での最後の時間を惜しみながら、成長した姿を恩師や駆け付けた両親に見せていました。在校生からの送辞では、あこがれた先輩たちへの思いが語られ、卒業生代表の答辞では、将来、活躍することを誓う力強い言葉が語られていました。式を終えた卒業生たちは教室に戻り、クラスの仲間と寄せ書きや記念写真を撮りながら、別れを惜しんでいました。



▲卒業証書授与の様子



▲クラスの仲間たちと一緒に

フ
オ
ト
ニ
ュ
ー
ス

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujohto@town.kota.lg.jp